

検討会報告骨子案について

令和元年9月30日

○横浜市の提案する構想案の内容は、国としても政策展開の観点等から開催する意義が高く、基本理念やテーマもふさわしいものであると考えるが、今後さらなる具体化が望まれる項目もあることから、本検討会の報告としては、横浜市構想案をベースとしつつ、今後取り組むべき内容を含め整理することとする。

○検討会報告 構成案

はじめに

1. 国際園芸博覧会を開催する意義について
2. 基本理念及びテーマについて
3. 事業展開について
4. 事業構成について
 - (1) 開催場所について
 - (2) 開催年及び開催期日、期間について
 - (3) 会場構成について
 - (4) 地域整備の方向性について
 - (5) 輸送計画について
 - (6) 波及効果について
5. 今後の取組について

おわりに

はじめに

- ・本検討会の開催に至った経緯、国際園芸博覧会招致に向けた横浜市の取組経緯等を整理した上で、本検討会報告の趣旨を記載。

1 国際園芸博覧会を開催する意義について

《報告骨子》

- * 国際園芸博覧会の開催条件、博覧会の潮流をふまえ、社会課題に対する国の各種施策の推進・普及への国際園芸博覧会の寄与等から、国として国際園芸博覧会を開催する意義について記載。

2 基本理念及びテーマについて

《報告骨子》

- * 国際園芸博覧会の系譜、国内既開催の博覧会のテーマ・レガシーからの発展性、博覧会を契機としたまちづくりや社会課題への貢献等の視点から、基本理念及びテーマについて記載。

3 事業展開について

《報告骨子》

- * 既開催の国際園芸博覧会等の事業展開、検討会における委員意見等を踏まえ、事業コンセプト、コンテンツの具体化、気運醸成のための取組の展開内容等、開催効果を高めるためにさらに検討を行うことが望ましい事項を記載。

4 事業構成について

《報告骨子》

* 既開催の博覧会の事業構成、検討会における委員意見等を踏まえ、開催効果を高めるためさらに検討を行うことが望ましい事項を記載。

- (1) 開催場所について
- (2) 開催年及び開催期日、期間について
- (3) 会場構成について
- (4) 地域整備の方向性について
- (5) 輸送計画について
- (6) 波及効果について

5. 今後の取組について

* 上記の1. ～4. の複数の項目に亘る又は全体に関連して、今後さらに取り組むことが望ましい事項を記載。

おわりに

* これまでの検討から、横浜市の提案する国際園芸博覧会について、国として政府レターをAIPHに提出し、さらにBIEの申請手続きを進めていくことの可否について委員意見を踏まえ記載。